

広島市立安佐中学校
平成23年度1年必修教科＜国語＞年間学習指導計画（シラバス）

目標／ 學がで確かなことばの力をつけるために、自分のことばの生活をみつめよう。										ことばで伝える力をつけよう					
期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連				
前期	4	1	1 新しい世界へ	オリエンテーション	1		④	好きなことばを見つけよう。	一斉	中間テスト 期末テスト 語句テスト 漢字テスト 提出物 自己評価表 ノート ワーク プリント ファイル 群読 スピーチ レポート 手紙 書写作品 文法テスト 授業への取り組み					
		2		○野原はうたう(詩)	2	詩に対する思いを群読で表す。	②	声の大きさ、緩急、強弱、間、発音などに注意しよう。	一斉						
		3		○群読で伝える	3		T. T								
		4		○にじの見える橋(物語)	5		④		少人数						
	5	5		○ちょっと立ち止まって(説明)	3	段落の働きをとらえる。	④	3つの図を手がかりに段落について理解しよう。	図書室に行こう		発表の基本				
		6													
		7													
		8		○クジラたちの声(説明)	4	構成や展開に気をつけて、要旨をとらえる。	④	問いと答えの段落を見つけよう。							
	6	9		○発見したことを伝えよう	6	聞き手に伝わる話し方を考える。	②	スピーチのしかたを工夫しよう。							
		10		前期中間テスト	24				習熟度別	目的や相手を意識した伝え方を工夫してみよう！	辞書の使い方				
		11	2 視野を広げる	○光と風からもらった贈り物(詩・解説)	3	詩のことばの意味を正確にとらえ詩の読み方を工夫する。	②	何度もうりかえしていろいろな読み方を試してみよう。							
	★言語①			1	音声の働きを知る。	⑤									
	★漢字①・漢字②			2	漢字の組み立てと部首、混同しやすい漢字を知る。	⑤									
	7	12	○わかりやすく説明しよう	6	わかりやすく伝えるための工夫について考える。	③	情報の集め方、選び方、整理の仕方を工夫して文章をまとめよう。	習熟度別			情報整理の基本				
		13	○調べたことを正確に伝えよう	4	ことばの単位を知る。	⑤									
		14	○さつき(小説)	2	本を読む楽しさを知り、読書を広げる。	④									
		15	○読書記録	1											
	8	16		○麦わら帽子(物語)	4	様子や気持ちをとらえる。	④	ことばの使い分けに着目しよう。	習熟度別		夏休み明けテスト	平和学習			
		17		★言語②	1	漢語・和語・外来語の違いを知る。	⑤								
		18		★漢字③	2	四字熟語を知る。	⑤								
		19		○大人になれなかった弟たちに…(物語)	5		④	当時の「僕」と今の「僕」の思いについて考えよう。							
	9	20	3 心の歩み	○手紙を書こう	2	相手や目的に合った手紙の書き方を知る。	③	相手の気持ちを考えて書こう。	習字道具	夏休み明けテスト	◎ことばの教育「問答ゲーム」				
		21		○書写「いろは歌」	3	古典に親しみ、古文に慣れる。	⑤	音読しながら、書きながら、古文の響きや調子に慣れよう。							
		22													
		23		前期期末テスト	15										
	10	24	4 古典との出会い	○話し合って考えよう	4	話し方、聞き方に気をつけてグループディスカッションで意見をまとめる。	②	理解してもらえるように発言しよう。相手の意見をしっかり聞こう。	少人数	夏休み明けテスト	古典学習の基本				
		25		○蓬萊の玉の枝(物語)	6	古典作品を読み慣れる。	④	仮名遣いやことばの違いをとらえてくりかえし音読しよう。							
		26		○群読「心を伝える」	2		②	群読の表現方法を効果的に使おう。							
		27		○今に生きる言葉(漢文)	4	漢文に慣れ、故事成語について知る。	④	「矛盾」の由来を理解し他の故事成語についても調べよう。							
	11	28		○未来をひらく微生物(説明)	4	事実と意見を読み分けて内容を理解する。	④	筆者の意見とそれを支える事実とを確かめよう。	T. T	中間テスト 学年末テスト 語句テスト 漢字テスト 提出物 自己評価表 ノート ワーク プリント ファイル 書写作品 グループディスカッション 音読テスト 暗誦テスト 体験文 文法テスト 授業での取り組み	「心を伝える」総合・表現 今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。(暗誦テストあり) ◎ことばの教育「描写・説明」				
		29		★漢字④・漢字⑤	2	漢字の音訓について理解し、辞典を使いこなす。	⑤								
		30		後期中間テスト	12										
		31		○文法②・文法③	8	文の組み立てと文節相互の関係について理解する。	⑤								
	12	32	5 事実を語る	○百人一首	8	古典の学習を生かして百首を暗誦する。	①	くりかえし声に出して覚えよう。	習熟度別		1年文法「文の成分」 2年文法「自立語」 3年文法「付属語」				
		33													
		34													
		35		○江戸からのメッセージ(説明)	2	読書に親しみ読書習慣を身につける。	④								
	1	36	6 自分を見つめる	○少年の日の思い出(小説)	7	人物の心情をとらえ、人物の生き方について考える。	④	「僕」の揺れ動く心情をとらえよう。	冬休み明けテスト	◎ことばの教育「構造分析・絵の分析」 「視点を変える」 原稿用紙の使い方	「語句テスト」とは、月の異名・かな文字・ものの数え方・故事成語・部首・熟字訓・ことわざ・慣用句の小テストを年間を通して行います。				
		37		○体験を伝え合おう	6	読みやすくわかりやすい文章になるよう、表現を工夫する。	③	話の組み立てをわかりやすく工夫しよう。							
		38													
		39													
	2	40	7 生活と言葉	○胸の底の人と言葉たち(随筆)	8	人と言葉との出会いについて考える。	④	筆者と高村光太郎との出会いについて考えよう。	冬休み明けテスト			◎ことばの教育「構造分析・絵の分析」 「視点を変える」 原稿用紙の使い方	「語句テスト」とは、月の異名・かな文字・ものの数え方・故事成語・部首・熟字訓・ことわざ・慣用句の小テストを年間を通して行います。		
		41		★漢字⑥	1	漢字の成り立ちについて理解する。	⑤								
		42		学年末テスト	40										
		43													
	3	44		○言葉を探検する	7	日本語についての見方や考え方を広くする。	①	今までの「話す聞く」「書く」活動を思い出して作業を進めよう。							
		45													
46		○書写「百人一首」	2	古典に親しみ、古文に慣れる。	⑤	音読しながら、書きながら、古文の響きや調子に慣れよう。									
計		46	★ 随時実施		140	①国語への関心・意欲・態度 ②話す・聞く能力 ③書く能力 ④読む能力 ⑤言語についての知識・理解・技能									